

<令和4年度将棋同好会活動報告第三報>

令和4年9月29日
将棋同好会世話人
小黒光昭

(8月29日)

支部長指示による活動自粛は8月27日をもって解除されたが、諸般の情勢を鑑み、世話人の判断にて通常参加者他2名の同意を得た上で8月活動も中止とすることとした。支部長、本社支部HP担当役員、事務局に通知済み。

(9月26日)

3ヵ月ぶりの活動再開も、本日の参加者は世話人含めて2名で淋しい限り。事務局石山さんから事前に鐘華会メルリストにて将棋同好会活動への勧誘を発信頂いたが、9月26日当日までには反応はない。囲碁同好会も本日の参加者2名と、同様の活動状況。

○出井-小黒戦 出井の○

いつも通りの、出井振り飛車、小黒居飛車対抗戦。出井の3間飛車に対し、小黒はいつもの急戦策から、敵玉頭方面への位取りを目指した盛り上がり戦法に変更し連敗脱出を計った。出井はこの小黒の位取りを逆手に取った逆襲により小黒玉頭を脅かしにかかったが小黒はうまくいなし、やや有利の状況を維持し敵玉頭に迫った。しかしながら、難しい局面で対応を誤り攻めが切れ筋状態となり、最後はあっけなく本日も小黒討死。

この1年ほど小黒は出井に勝てていない。

なお、この対局は3時間ほどかかっており、本日は1局のみとなった。

○10月度は10月31日に予定。橋本氏も参加可能予定。コナの鎮静化に期待したい。

(プロ将棋界ニュース)

カ初役員の御子息の出口六段は、叡王挑戦に3連敗で敗れて以降、調子を崩していたように思えるが、もっとも重要な「順位戦」では9月末時点で3勝1敗とやや取り戻してきたやに見える。ただ所属しているC1級は激戦区で、B2級への昇級には残り6局を全勝する必要がある。是非とも頑張ってもらいたい。初めての女性棋士誕生をめざしチャレンジ中の里見女流4冠は、5回戦の内、8月9日で2連敗し、残り3戦を全勝する必要がある苦しい状況。12月までの各月1回の戦いに全力を尽くして頂きたい。長い将棋の歴史の中で初めての女性棋士誕生を全国の将棋ファンが待ち望んでいる。

以上